



Asi es Guatemala



2014年12月15日 発行者：平成26年度1次隊 余郷 友祐

みなさんこんにちは。もうすぐクリスマスですね。グアテマラの人たちは、多くの人がキリスト教徒なので、クリスマスに対して、特別な思い入れがあるようです。また機会がある時に、詳しく説明させていただきますね。

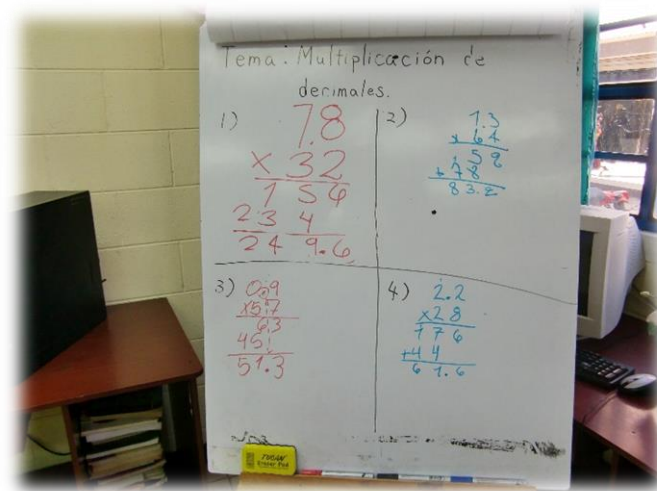
さて、今回も前回の続きで、僕の活動内容について紹介させていただこうと思います。

①、託児所(子どもを預かってくれる場所)で活動しています。



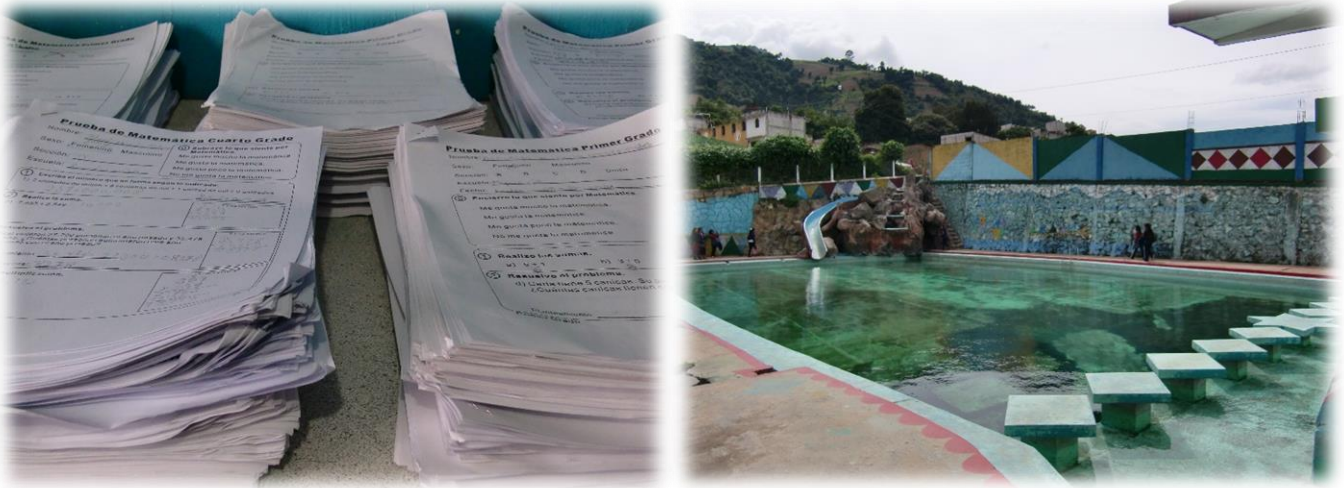
家庭の事情で家に帰ることができない子どもたちが、学校が終わった後に集まる場所で、活動させていただいています。学校の宿題で分からないところを教えたり、学校で分からなかった勉強内容をもう一度、一緒に復習したりしています。右上の写真は、2人の1年生が植物の種を使って、たし算・ひき算の復習をしているところです。

②、公民館で授業を行っています。



グアテマラの学校は、1月から始まって、10月に終わります。つまり11月、12月は学校がありません(長い冬休みのようなものです)。だから、**学校が休みの間は、公民館の図書館を借りて、授業を行っています。**日本でいうと、学習塾のようなものです。**休みにも関わらず、たくさんの子どもが授業を受けるために来てくれます。どの子も、すごくやる気があって、すごいなと思いながら授業をしています。**火曜日と木曜日が5、6年生のクラスで、水曜日と金曜日が3、4年生のクラスです。

③、その他の活動



左の写真：学力テストを行いました。

子どもたちと算数の授業をするためには、まず子どもたちのこと(学力)を、よく知らなければいけません。だから、**グアテマラの子どもたちの学力を知るための、テストを行いました。1000人近くの子どもにテストを受けてもらったので、採点が大変ですが、がんばりたいと思います。**

実は、僕の活動している町には、あまりお金がなく、テストを作るための「印刷代」、「インク代」、「紙代」などが足りなかったのですが、**先生方や保護者の方々が協力してくださったので、何とか実施することができました。**とてもありがたかったです。

右の写真：水泳教室を行いました。

1日の授業がすべて終わった後で、水泳教室を数回行いました。日本の小学校と違って、各学校にプールが無いので、バスで近くのプールまで行って、授業をしました。ちなみに、日本のプールの水は冷たいことが多いですが、僕の活動している町の周りにあるプールの水は、とても温かいです。

※最後まで読んでいただいて、ありがとうございました。

もし何か、質問(疑問に思ったこと、知りたいと思ったこと)などがあれば、連絡して下さいと、うれしいです。ただし、すべての質問にお答えすることはできないかもしれませんので、その点をご理解して頂けると助かります。連絡先：yogoguatemala@yahoo.co.jp